



いずみ

袖ヶ浦学園

しかし、将来は、現在の積み重ねにすぎません。私自身、将来の不安が大きければ大きいほど、「この瞬間々々を大切に生きる」「今できることを確実にする」ように心がけています（「言うは易く行うは難し」ですが……。）  
今を精一杯活き、この難局を皆で乗り切りましょう。

理事長 兼村 栄哲

## CONTENTS

|                  |      |
|------------------|------|
| スポーツクラブの活動       | 1    |
| 各作業班の紹介          | 2～6  |
| グループホーム 絆        | 7    |
| 職員コラム            | 8    |
| 令和元年度 事業報告       | 9、10 |
| 新入職員・入所者の紹介、編集後記 | 11   |

## スポーツクラブの活動

スポーツクラブは、陸上大会に年に3回参加しています。しかし、5月に開催予定であった、千葉県障害者スポーツ大会は、東京オリンピックやパラリンピック同様、新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。多くの利用者の皆さまが、参加を楽しみにされていたので、担当職員としては大変残念でした。

大会前の恒例となっている、リレーのバトン練習や朝練もできませんでした。しかし、逆にこの機会を利用し、改めて利用者の皆さまには、レクリエーションを通じて、楽しくスポーツに参加していただこうと思い、さまざまな活動をおこなっています。レクリエーションをおこなっている様子をいくつかご紹介したいと思います。

近い将来、新型コロナウイルス感染症が終息し、屋外でのびのびとスポーツが出来る日々が戻ってくるよう願っています。

笹生 哲司

**レクリエーション前にはダッシュの練習も頑張っています！**



**昨年度途中より、クラブに新しい仲間も増えました♪**

**ナイスシュート！！**



**ラグビーW杯で感動し、ラグビーボールを買ってみました！**

**※左はアメフトボールです……(笑)**



**ちなみに、レクリエーションの1番人気はパラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」です！**



# Gメン班



令和2年度のGメン班は、利用者様8名（「グループホーム 絆」からの通所者様1名含む）、職員5名の総勢13名で活動しています。

春の畑作業は、草取り・耕運・マルチ張り・種まき・苗植えなどさまざまあり、大忙しです。また、春は雑草が一番生える時期でもあり、雑草との戦いは待ったなしです。

昨年も多く作物を育て収穫しましたが、私が印象に残っているのは、安納芋とシャインマスカットです。

安納芋は5月に苗を植え、9月に収穫し、熟成安納芋作りに挑戦しました。収穫したばかりの芋は、水分が多く含まれているので、あまり甘みを感じられません。しかし、熟成させることで、デンプンが糖分に変わり、甘くておいしい安納芋になります。一本ずつ新聞紙で包み、約2か月間寝かせた後は、甘みが増し、想像以上に甘くておいしい安納芋ができあがりました。

ハウス内のシャインマスカットは種ありですが、大きな房に甘くて大きい実をたくさんつけました。昨年の台風15号および19号により、ハウスの一部に被害がありましたが、すでに収穫後でしたので、とくにブドウへの被害はありませんでした。ハウスをシャインマスカット専用に戻し、使われていない物干し台と物干し竿でブドウ棚を作ると、元気に大きく育ちはじめ、今年はたくさん花芽をつけてくれました。今年度は、種なしシャインマスカットに挑戦しています。初めての挑戦なので失敗するかもしれませんが、「失敗は成功の基」とも言いますので、乞うご期待ください。

今年度も皆で協力して作物を育て、収穫し、喜びや感動や幸せを分かち合い、お互いを尊重し合い、「ONE TEAM(ワンチーム)」となれる班を目指したいと思います。

小高 栄一





## チャレンジ班

今年度のチャレンジ班は、利用者様 10 名、「グループホーム 絆」からの通所者様 1 名、職員 5 名の体制で活動しています。「自立課題」を中心に、利用者様の個性や能力に合わせた活動を提供しています。

昨年度は、運動会や、台風被害、袖ヶ浦学園開園 20 周年記念式典、メロン狩りに屋形船、グループホーム開所と目まぐるしい 1 年でしたが、いろいろな意味でさまざまな経験ができた年でした。

今年度は、穏やかな年になるようにと心から祈っているさなかに、新型コロナウイルス発生で波乱の幕開けとなりました。しかし、利用者様は、日々活動に勤しみ、元気に過ごしていっています。

外出につきましては、今年度も何か新しい経験ができるようなものを計画する予定です。

令和 2 年目も、利用者の皆さまにとって充実した年になるよう、また利用者の皆さまのより豊かな人生のお手伝いができるよう、尽力してまいります。よろしくお願いいたします。

高野 啓介







# ステップ班



今年度のステップ班は、利用者様13名(「グループホーム 絆」からの通所者様1名含む)、職員6名の計19名で編成されています。

現在、ステップ班の活動は、屋内での個別活動が主となっています。その内容としましては、パズルやビーズ通しなどの感覚的なものから、ひらがなドリルや計算ドリルといったものまで、多種多様に準備しています。また、今年度より時間をかけて歯磨きがおこなえるよう、「歯磨き支援日」を設定したり、歩行運動や花壇を使った農耕作業など、屋外での活動も視野に入れております。利用者の皆さまに、日々の活動を楽しんでいただけるよう、職員一同一丸となって試行錯誤をおこなっております。

皆さまが楽しみにしていられっやる外出についてですが、新型コロナウイルス感染症対策のため、収束までの期間は見合わせております。

今年度も班活動を通して、利用者の皆さまの精神衛生および能力向上に貢献していきたいと考えております。いたらぬ点も見受けられると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

泉谷 恭平





## にっこい班



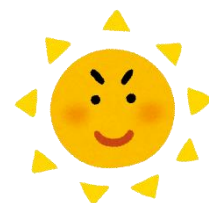
今年度のにっこい班は、利用者様や職員が数名入れ替わり、利用者様 13 名(「グループホーム 絆」からの通所者様 1 名含む)、職員 7 名の総勢 20 名となり、袖ヶ浦学園の中では一番人数の多い班となりました。

現在の活動は、屋内では歩行運動やペグボードやビーズ通しなどを、それぞれの方に合わせておこなっています。今年度より、週に1度は時間をかけて歯磨きがおこなえるよう、「歯磨き支援日」を新たに設けました。グラウンドでは、歩行運動や日光浴、ボール運動をおこなっています。

4 月頃から気温が上がってきたこともあり、少しずつ外で活動する機会が増えてきました。やはり、屋外での活動の方が、利用者の皆さまの笑顔が多く見られるような印象を受けます。

外出につきましては、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響で、現在はおこなうことができません。しかし、今から、収束後にはどこに行こうかとあれこれ考えています。昨年度は東京タワー、一昨年度は八景島シーパラダイスでした。候補はいくつかあるのですが、いろいろと考えるとついつい迷ってしまいます。

今年度も活動を通して、利用者の皆さまの『にっこい』とした笑顔がたくさん見られるよう、明るく楽しい班を目指して、支援をしていきたいと思います。引き続きよろしくお願いいたします。 笹生 哲司



**この日は快晴の中、グラウンドで歩行運動を行いました！**







# ほほえみ菜園



今年度は、コロナウイルス騒ぎではじまり、いったいどうなってしまうのか心配でした。自粛生活をつづけながらも楽しく過ごしたい！という思いは変わらず、『ほほえみ菜園』を再開しました。

吉田支援員も共に選んでくださり、今年度は、イチゴ、スイカ、枝豆、トマト、にらを栽培することにしました。決め手は、「実ったらそのまますぐに食べられる」ことです。トマトやにらは、調理実習で餃子やピザが作れないかと、私が秘かに企んでいます。早速お馴染みの『ゾウさんジョウロ』をフル活用して、毎日水やりに勤しんでいます。「実ったら即食べられる」ことは、やはり重要なようです。利用者の皆さまは、積極的に苗のお世話をしてくださっています。

また、今年の4月に、他班から2名の利用者様の移動があり、職員は増田支援員、蓑浦支援員も加わり、パワーアップしました。ほほえみ班がリニューアルしました！活動も少し新しいことにチャレンジしていくつもりです。

若井 春香



## グループホーム 絆

4月より、「グループホーム 絆」の管理者兼サービス管理責任者に就任いたしました平島吉隆です。

「グループホーム 絆」の利用者の皆さまは、現在男性が4名いらっしゃいます。定員は7名なので、今年度中には増員していく予定です。

利用者の皆さまは、平日は袖ヶ浦学園に通所しています。「グループホーム 絆」から送迎する車中では、その日の活動内容や今日の夕食のメニューについて話していらっしゃいます。

クラブ活動でのカラオケや誕生日会のケーキや、映画鑑賞など楽しい日課があるときは、声も弾み嬉しそうにいらっしゃいます。土日の余暇では、車で外出し、近隣の公園に出かけていました。3月以降は、感染症予防のために外出が制限され、車を降りないドライブのみの外出が中心になりました。

5月上旬に、袖ヶ浦学園で発熱者が出たため、数日通所できないときがありました。私が昼食を作っていると、不意に「早く活動したい。」と言われ、利用者の皆さまにとって、通所先の活動が生活の一部になっていることに改めて気づかされました。

日々の当たり前な生活がかげがえのないものであることを、緊急事態宣言以降の自粛生活で、多くの方が感じていらっしゃると思います。本当に大切なことを各自で認識し、新しい生活様式が今後できていくのだと思います。

利用者の皆さまにとって、現在の生活が大切なものになるように、少しずつ改善していきたいと考えております。

「グループホーム 絆」の生活は、始まってまだ半年です。利用者の皆さまや職員にとって理想とする生活になるまで、もうしばらくかかると思います。皆さまのお力添えにより実現できると思いますので、ご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

平島 吉隆





## 職員コラム

## わが愛しの『あの子（猫）』

私が家に帰ると、向かい側の歩道から、野良猫がちょこちょここと急いで車道を渡ってきたり、家の裏から遊びにきたりします。私の顔を見て安心したのか、「にゃーん」とかん高く鳴いて甘え、ちょろちょろと後ろをついてきたりします。この、私がかわいがっている『あの子』と出会ってから、4～5 年になります。

野良猫の割には、出会ったときから妙に人懐っこくて物おじせず、置物のようにちょこんと塀の上にいたり、車のボンネットの上や縁側に上がってくつろいでいたり、はたまた、家の門の前に門番の様にデンと座っていたり、二階の屋根から家に入り込んだりします。

毛並みは、キジトラ、茶トラ、さばトラいずれでもない個性的な配色の『あの子』は、近所の人からもかわいがられているようです。

耳を見ると、V字に切り込みが入っているのも特徴です。なぜV字のカットが入っているのかと不思議に思っていたら、あるとき、「さくらねこ」という言葉を知りました。不妊去勢手術をした猫のことで、「(公社)どうぶつ基金」が名称したそうです。その団体は、TNR 活動を行っているということも知りました。Tはトラップ(捕獲)、Nはニューター(不妊手術)、Rはリターン(猫を元の場所に戻す)ということでした。その影響もあるのかわかりませんが、とにかく人懐っこい猫なのです。

今日も、家に着いたら『あの子』のお迎えがあるかなあ……と思いながら、家路につきます。

江森 志保子

## 買っちゃった!! NISSAN

ある日、ソファーに座りテレビを観ていると、日産のCMが流れ、「やりたいことやっちゃう人生のほうが、間違いなく面白い。オレはこれからもやっちゃうよ。あんたは、どうする?」と、大物ロックミュージシャンからの宣伝文句が。私はなぜか直接問いかけられた気がしました。

数年後、日産自動車 NOTE e-POWER のCMで、「踏んで驚く、緩めて驚く、離して驚く、3 回驚く」と流れているのを見て、あの大物ロックミュージシャンから再度、「やっちゃえ!!」と強烈なメッセージを送られた気がしました。私はこのCMを観て以来、「この車いいな!! 運転してみたい!!」とますます惹かれていきました。

そして、あの大物ロックミュージシャンから、「あんたは、どうする?」、「やっちゃえ!!」と言われたように思った私は、「オ、オレもやっちゃうよ。買っちゃう!!」と腹を決め、展示場へ向かい、2017 年 9 月にとどう買ってしまったのでした。皆さまもご存じの通り、この時期に日産自動車はいろいろと実際に「やっちゃった」ので、納車は 2018 年 1 月となり、4 ヶ月も待たされました。

納車から 2 年が過ぎましたが、以前乗っていた軽自動車よりも燃費が良く、ワンペダル走行を楽しんでいます。

最後にあの方へ一言、「オレも、やりたいことやっちゃったよ。永ちゃん!!」

小高 栄一



# 令和元年度 事業報告

## 【法人の経営】

1. 理事会の開催 令和元年6月・9月・10月・12月、令和2年3月
2. 評議員会の開催 令和元年6月・9月・10月・12月、令和2年3月
3. 社会福祉充実計画の終了  
平成29年8月7日付けで承認された社会福祉充実残額 93,850,000 円

## 【障害者支援施設の運営】

1. 「袖ヶ浦学園」の運営
  - ① 施設入所支援事業(定員:50人)
  - ② 生活介護(定員:60人)
  - ③ 短期入所(定員:5人)
2. 事業の概要
  - 11月1日「グループホーム 絆」開設
  - 11月10日「袖ヶ浦学園開園20周年記念式典」開催
3. 職員の状況(令和2年3月31日現在)

### 【職員数】

(人)

|        | 施設長 | 事務・<br>管理部 | サービス<br>管理責任者 | 生活支援員 | 看護職員 | 栄養士 | 清掃員 | 計  |
|--------|-----|------------|---------------|-------|------|-----|-----|----|
| 正規職員   | 1   | 2          | 1             | 21    | 1    | 1   | 0   | 27 |
| 期間契約職員 | 0   | 1          | 0             | 13    | 0    | 0   | 1   | 15 |
| 計      | 1   | 3          | 1             | 34    | 1    | 1   | 1   | 42 |

### 【入退職状況】

| 令和元年度  |        | 施設長 | 事務・<br>管理部 | サービス<br>管理責任者 | 生活<br>支援員 | 看護職員 | 栄養士 | 清掃員 | 計 |
|--------|--------|-----|------------|---------------|-----------|------|-----|-----|---|
| 入<br>職 | 正規職員   | 0   | 0          | 0             | 3         | 0    | 0   | 0   | 3 |
|        | 期間契約職員 | 0   | 0          | 0             | 7         | 0    | 0   | 0   | 7 |
| 退<br>職 | 正規職員   | 0   | 0          | 0             | 1         | 0    | 0   | 0   | 1 |
|        | 期間契約職員 | 0   | 0          | 0             | 4         | 0    | 0   | 0   | 4 |



## 4. 利用者の状況…年間延べ利用者数（平成31年4月～令和2年3月）

(1)施設入所支援 年合計 17,742 人 (2)生活介護 年合計 13,383 人 (3)短期入所 年合計 785 人

## 【年齢別表】

(人)

|     | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 計  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男 性 | 0   | 7   | 12  | 10  | 5   | 1   | 1   | 1   | 37 |
| 女 性 | 0   | 1   | 3   | 3   | 2   | 1   | 2   | 0   | 12 |
| 計   | 0   | 8   | 15  | 13  | 7   | 2   | 3   | 1   | 49 |

【障害の状況（障害支援区分）】※平均障害支援区分は約 5.45。

|     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5  | 6  | 計  |
|-----|---|---|---|---|----|----|----|
| 男 性 | 0 | 0 | 0 | 4 | 14 | 19 | 37 |
| 女 性 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1  | 9  | 12 |
| 計   | 0 | 0 | 0 | 6 | 15 | 28 | 49 |

## 5. 年間実施行事

誕生日会、BBQ 会、クリスマス食事会、袖ヶ浦学園開園 20 周年式典、班外出、クラブ外出他

## 6. 職員研修状況

施設内研修…作業療法 9 回、音楽療法 11 回 施設外研修…全職員対象 51 項目

## 7. 各種会議の実施状況

職員会議、企画運営会議、ケース会議、支援員会議、給食会議、各種業務会議等

## 8. 事故・ヒヤリハット報告

怪我等発見報告…56 件、ヒヤリハット報告…9 件、事故報告…26 件（うち、千葉県および市区町村に提出したもの…2 件）

## 9. 利用者の健康管理

健康診断…年 2 回、嘱託医による診察…月 2 回、インフルエンザ予防接種…年 1 回、  
歯科受診…週 1 回、がん検診…該当者のみ

## 【相談支援事業の運営】

## 1. 「相談支援センター 晴」の運営

相談支援利用人数…148 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

## 【共同生活援助事業の運営】

## 1. 「グループホーム 絆」の運営

① 共同生活援助事業（定員：7 人）

② 短期入所事業（定員：3 人）



## 新入職員・入所者の紹介



袖ヶ浦学園  
高橋 世奈 生活支援員



4月1日に入职しました高橋です。利用者の皆さまと一緒に、明るく楽しい生活を送れるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

グループホーム 絆  
澤邊 薫 世話人



グループホーム絆の利用者の皆さまと楽しく過ごせるよう、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

袖ヶ浦学園  
森 克樹 生活支援員



5月より入职いたしました。利用者の皆さまに安心感と元気を与えられるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

### 新しい仲間が増えました



大川 玲様 28歳  
3月1日入所

### 【編集後記】

本年度より広報担当となりました、佐々木です。学園の様子をきちんとお伝えできるよう頑張ってまいります。

新年度は、「新型コロナウイルス感染症流行」での幕開けとなってしまいました。幸いなことに、袖ヶ浦学園は、現時点では感染者が出ていません。一日も早く終息し、皆さまが楽しみにしている行事がおこなえる日を楽しみに待つばかりです。

佐々木 朋美

[広報担当職員] 吉田(美)・笹生・佐々木

### 社会福祉法人いずみ会

〒299-0205 千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21 URL: <http://izumi-kai.com>

障害者支援施設 袖ヶ浦学園 ☎0438-75-4585 ✉[izumikai@vanilla.ocn.ne.jp](mailto:izumikai@vanilla.ocn.ne.jp)

相談支援センター 晴(ハル) ☎0438-97-5118 ✉[haru-soudan@kind.ocn.ne.jp](mailto:haru-soudan@kind.ocn.ne.jp)

グループホーム 絆(キズナ) 〒299-0236 千葉県袖ヶ浦市横田字北上堰 124-1

☎0438-97-7815 ✉[kizuna7815@orion.ocn.ne.jp](mailto:kizuna7815@orion.ocn.ne.jp)

